

平成30年度 会長旗 山梨県小学生バレーボール大会
兼 第34回 関東小学生バレーボール大会 山梨県予選会
開 催 要 項

主催：山梨県小学生バレーボール連盟
主管：山梨県小学生バレーボール連盟
後援：山梨県バレーボール協会

- 1 開催日時
 - ・第1日目・・・平成30年10月14日(日)
チーム集合…午前8時30分(各場とも)
 - ・第2日目・・・平成30年10月21日(日)
チーム集合…午前8時30分(役員集合…午前8時)
- 2 会 場
 - ・第1日目・・・ほか
 - ・第2日目・・・甲斐市双葉体育館、
- 3 参加資格 平成30年度日本小学生バレーボール連盟及び山梨県小学生バレーボール連盟に登録済みの団体及び登録済みの児童とする。
- 4 競技種目 男子の部・女子の部・混合の部 ※(混合の部は、関東予選会を兼ねない)
- 5 参加要項 男子・女子の部とも1登録団体につき1チームの出場を認める。
但し、混合の部に出場する団体は除く。また、6年生の児童だけで2チーム編成できる団体はこの限りではない。
- 6 チーム編成
 - ①監督・コーチ・マネージャー各1名、選手14名以内とするが、選手は18名まで選手登録を認める。試合ごとに14名の選手をエントリーすることができる。ただし、混合の部のエントリーは12名までとする。
 - ②監督・コーチ・マネージャーの内1名は成人であること。
 - ③監督・コーチ・マネージャーの内1名は、公益財団法人日本スポーツ協会が認定する「上級コーチ」「コーチ」「上級指導員」「指導員」の有資格者もしくは、公益財団法人日本バレーボール協会及び日本小学生バレーボール連盟が共催する指導者研修会の二次受講修了者とする。
なお、資格証または受講証は、試合時には胸に下げていなければならない。
 - ・男子、女子それぞれのチームに指導者登録されている場合や女子の部に2チーム以上出場する場合、監督及び有資格者として重複登録することはできない。
 - ④男女混合のコート内の男女選手の構成は、次の構成とする。
 - ・男子、女子いずれか1名以上がコート内にいることとする。
- 7 競技規則 平成30年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。但し小学生のための特別競技規則を採用する。
- 8 使用球
 - ・男子、混合：ミカサ製 軽量4号球 MVA500
 - ・女子：モルテン製 軽量4号球 V4M5000-L
- 9 競技方法
 - ・男子の部・・・予選グループ戦及び決勝トーナメント戦又は決勝リーグ戦とする。
 - ・女子の部・・・予選グループ戦及び決勝トーナメント戦とする。
 - ・混合の部・・・グループ戦を原則とする。
 - ・男子・女子の部は、3位決定戦を行う。

- 10 表彰 ・男子・女子の部は、1位・2位・3位・敢闘賞(4位)を表彰する。
 ・混合の部は1位・2位を表彰する。
- 11 参加料 4,000円(代表者会議・抽選会の受付にて徴収)。2日目出場チームはさらに参加費1,000円を徴収する。
- 12 申込方法 所定の用紙に必要事項を記入し、MRSの「チーム加入選手一覧」を添付して(登録選手確認のためご協力いただく)各支部競技委員まで申し込むこと。
- 13 問い合わせ 不明な点は、競技委員長 溝口総三郎 に問い合わせること。
 ・090-2228-0760 (携帯電話)
- 14 申込締切 **平成30年9月28日(金)** 各支部競技委員まで期限厳守で必着のこと
 ※期限を過ぎた場合及び電話等での申込は、理由の如何を問わず受付ません。
- 15 開会式・代表者会議・組合せ抽選会
 日時・平成30年10月 8日(月) 午前9時30分 開会
 受付：午前9時00分～9時25分
 会場・南アルプス市若草小体育館 ※(予定)
 出席者・各チームとも、監督(監督が出席できない場合は登録済みのベンチスタッフのうち1名)と主将を含む選手2名が出席すること。
- 16 閉会式 日時・平成30年10月21日(日) 決勝戦終了後
 会場・甲斐市双葉体育館
- 17 各支部競技委員

支部名	競技委員名
第1支部	味山 勇造
第2支部	飯窪 俊貴
第3支部	三澤 礼子
第4支部	市川 修
第5支部	奥野 直樹
第6支部	溝口総三郎
男子支部	堀内 元惣

※個人情報保護のため、
各委員への住所等につきましては
総会資料をご参照ください。

- 17 その他 ・監督・コーチ・マネージャの内1名は必ず審判資格を有するか、試合当日には審判員有資格者を帯同すること。
 ・今大会の男子の部 1位・2位チーム、女子の部の1位・2位・3位チームを平成30年11月17日(土)・18日(日)に山梨県緑ヶ丘体育館を中心に行われる、第34回関東小学生バレーボール大会への出場チームとして推薦する。

その他

- ・ 競技中の傷害については応急処置のみを主催者側で行うが、必ずスポーツ傷害保険等に加入し大会へ参加すること。
- ・ 大会参加に際し、指導者は選手の健康管理に十分留意し、父母承認を得て大会に参加させること。
- ・ ベンチには、競技に必要な飲料水・救急用具以外の物品は持ち込まない。
- ・ チームの応援には、各自が節度ある態度で臨むこと。
- ・ ベンチスタッフの服装は統一すること。
- ・ 混合のチームのユニフォームは、男女同一でないことを原則とする。同じ場合には、男子に事務局が用意した腕章をつけるものとする。
- ・ 関東大会を控え、審判委員会より依頼のあったチームの5・6年生は、10月21日の補助役員として協力していただく。